

プログラム





主催:長野県オリエンテーリング協会

共催:長野市、松本市、ながの観光コンベンションビューロー、松本観光コンベンション協会 協賛:株式会社ゴールドウイン、ビット・パーク株式会社

# ウルトラオリエンテーリング 松本城-善光寺 2016 プログラム

開催日:2016年5月7日(土)

集合地: 善光寺六地蔵前(長野県長野市) 解散地: 松本市大手公民館(長野県松本市)

集合地と解散地が異なります。ご注意ください。

# 重要事項

- この競技は一般の交通ルールや社会マナーを守った上に 独自ルールを重ねたものです。交通ルールを守り、安全 に競技してください。
- 救急搬送が必要な事故が発生したときは、その場から 119番通報してください。携帯電話にある GPS 情報が 救急本部に通知されます。そのあと大会本部に知らせて ください。

大会本部電話 090-3333-0893 (木村佳司)

・ソロ参加では決して無理をしないでください。体に異変があればすぐに本部まで電話してください。

# アクセス





集合地・スタート地点付近での路上駐車・路上停車は短時間でもご遠慮ください。出場者・応援者とも守ってください。付近に無料駐車場はありません。

### 自家用車

長野市街地の有料駐車場をご利用ください。 長時間駐車されるかたは上限金額が設定されている下 記の駐車場を推奨します。いずれも24時間営業。

- セントラルスクウェア駐車場
- ・トイーゴパーキング

上信越自動車道「長野東 I C」から 8km 約20分上信越自動車道「長野 I C」から 9km 約20分 善光寺周辺の駐車場は上限金額が設定されていません。 短時間の駐車にご利用ください。24時間営業。

#### 公共交通機関

JR 長野駅から 2km。徒歩 30 分。

スタート時間に間に合う公共交通機関はありません。 長野市内に前泊し、徒歩かタクシーでご来場ください。



フィニッシュ: 松本城公園(長野県松本市) 表彰式会場: 大手公民館(長野県松本市)

# 自家用車

集合地近くに自家用車を置いてきたかたは、公共交通機関を使用して自家用車まで移動してください。

### 公共交通機関

表彰式会場の大手公民館から JR 松本駅まで徒歩 1km。 JR 松本駅から JR 長野駅までは JR 篠ノ井線が直通運 転で接続しています。特急しなの号を使うこともできま す。高速バスは土日運休です。

# 入浴施設

塩井乃湯

営業時間 15:00-23:00 (0263-32-1507)

# 競技の流れ

# 4:00-4:30 受付 六地蔵前善光寺案内所

- 提出物 携帯電話番号・参加メンバー申告書
- 配布物

地図セット(1人1組) トラッキング用 GPS 端末(チーム1台)

トラッキング用 GPS 端末は主催者より貸与します。必ず競技中は携帯し、フィニッシュ地点で主催者に返却してください。参加者は GPS 端末を操作する必要はありません。GPS 端末は主催者が参加者の状態を把握するためのものです。

・レースナンバーカード 参加案内に同封してお送りしたレースナンバーカードを 体の前面(場所は問いません)に、係員から見えるように 安全ピンでとめてください。

#### • 荷物預かり

1人につき1個程の手荷物を解散地まで輸送します。貴重品は荷物として預けず、携帯してください。 お送りした荷札にチームナンバーと氏名を記入して、荷物につけて荷物受付に預けてください。

更衣室はありません。トイレはあります。

# 4:40 開会式 • 競技説明 善光寺六地蔵前

- ・簡単な開会式と競技説明を行います。
- プログラムを読んできていただいていることを前提に、 変更点と注意点のみの説明とします。

# 4:55 記念撮影 善光寺山門前

- 善光寺山門の階段を使って参加者全員の記念撮影を行います。
- ・短時間で集合し、撮影します。善光寺参詣者に迷惑にならないようにご協力をお願いします。

# 5:00 スタート 善光寺駒返り橋

- ・スタート位置:善光寺六地蔵前
- 5:00 に一斉スタートし、計時を開始します。
- ・スタート時刻になると GPS 端末が自動的に起動します。
- ・スタート直後は走行禁止です。先導員に従ってパレードウォークを行います。パレードウォーク区間は270mです。その間は善光寺仲見世、善光寺仁王門があります。ゆっくりと歩いてください。
- ・パレードウォークの終点は信号「善光寺」です。この歩 行者信号が赤から青に変わるまで、しばらくここで停止 します。先導員の指示に従ってください。
- 信号「善光寺」の歩行者信号が赤から青に変わったのち 先導員の指示に従って、自由なペースで松本城を目指し てください。
- ・善光寺信号から長野市街地を抜けるまで多くの信号がありますが、交通ルールを守ってください。

# 9:00 稲荷山宿エイド関門(A1)

- •善光寺から 18km(コース距離)に稲荷山宿エイド(A1) を設けます。ここで通過確認を行います。ナンバーカードを競技役員に見せてください。スムーズな大会運営にご協力ください。
- ここはコース上のコントロール位置ではありませんが、 地図上にエイド位置が示されています。
- ここで通過証明用の写真を撮る必要はありません。
- ・仮にここで通過確認の記録がなくても、GPS 軌跡などで 通過が確認されていれば、失格とはなりません。
- ・稲荷山宿エイドでは飲食物の振る舞いがあります。
- 9:00 までに稲荷山宿エイドを通過できない方は、サポートカーでここからフィニッシュ地点まで移動します。 拒絶することはできません。

# 12:00 青柳宿エイド関門(A2)

- ・善光寺から36km (コース距離) に青柳宿エイドを設けます。ここで通過確認を行います。ナンバーカードを競技役員に見せてください。スムーズな大会運営にご協力ください。
- ここはコース上のコントロール位置ではありませんが、 地図上にエイドの位置が示されています。
- ・ここで通過証明用の写真を撮る必要はありません。
- ・仮にここで通過確認の記録がなくても、GPS 軌跡などで 通過が確認されていれば、失格とはなりません。
- ・青柳宿エイドでは飲食物の振る舞いがあります。
- •12:00 までに青柳宿エイドを通過できない方は、サポー

トカーでここからフィニッシュ地点まで移動します。拒 絶することはできません。

15:00 会田宿エイド関門(A3)

- 善光寺から 50km (コース距離) に会田宿エイドを設けます。ここで通過確認を行います。ナンバーカードを競技役員に見せてください。スムーズな大会運営にご協力ください。
- ここはコース上のコントロール位置ではありませんが、 地図上にエイドの位置が示されています。
- ここで通過証明用の写真を撮る必要はありません。
- •仮にここで通過確認の記録がなくても、GPS 軌跡などで 通過が確認されていれば、失格とはなりません。
- 会田宿エイドでは飲食物の振る舞いがあります。
- 15:00 までに会田宿エイドを通過できない方は、サポートカーでここからフィニッシュ地点まで移動します。 拒絶することはできません。

# - 17:00 フィニッシュ(国宝松本城)

- チームは必ず全員揃ってフィニッシュしてください。
- フィニッシュにデジタル時計を用意します。このデジタル時計を写真に収めてください。写真に撮影された時刻をフィニッシュ時刻とします。
- ・フィニッシュしたら、速やかに松本市大手公民館に移動 してください。

# **-17:30 通過の確認** 大手公民館

- フィニッシュしたチームは速やかに競技役員による写真 確認を受けてください。競技中に撮影したデジタルカメ ラの画像を見せていただき、写真ひとつひとつ確認しま す。
- ・スタート前に預けた荷物を受け取ってください。
- ・男女別更衣室は大手公民館に用意します。

# **17:00 表彰式** 大手公民館

- ・各クラス上位3組を表彰します。 (混合、女子、男子、女子ソロ、男子ソロ)
- ・賞状及び賞品をお渡しします。

# (18:30) (交流会) タツミ亭

・ 任意参加の交流会です。 参加費は実費。

# 競技の説明

# 競技の概要

- ・フィールド内に33個のコントロール(目標場所)と3 箇所のエイドステーションを設定します。それぞれのコントロールとエイドステーションを主催者が指定した順番通り通過してください。
- コントロールとエイドステーションを示す地図を競技前に配布します。地図を見ながら、作戦を考え、自分たちの力で巡ってください。
- ・コントロールの通過証明方式はデジタルカメラ(携帯電話のカメラ機能も可)の写真撮影によります。
- エイドステーションでは通過確認を行います。必ず立ち 寄って係員の確認を受けてください。
- ・この競技は一般の交通ルールや社会マナーを守った上に 独自のルールを重ねたものです。交通ルールを守り、安 全に競技してください。
  - チームはスタートしてからフィニッシュするまで必ず 一緒に行動してください。原則としてチームメンバー全

員が30m以内になるように行動してください。(肉声が届く範囲を目安としています)

# フィールド・コース

・善光寺(長野県長野市)を出発し、松本城(長野県松本市)を目指すコースです。旧善光寺街道をほぼ正確に辿るルートとなるようにコースが設定されています。

ルート距離 約 62km

最高標高 1,000m

最低標高 400m

スタート地点標高 400m

フィニッシュ地点標高 590m

途中で標高約 1000m の峠を3ヶ所通過する。

- ・コースの大部分は舗装路です。2車線道路のところもあれば、シングルトラックの部分もあります。
- ・ルート上には防獣柵(鹿柵)があります。防獣柵のゲートは通常は閉まっていますが、手で開けることができます。ゲートを開閉して通過してください。通過後は必ず閉めてください。

防獣柵を開けたまま閉め忘れると、野生動物(主に鹿)による農作物への食害が出る恐れがあります。

防獣柵の通過 (ゲートの開閉) に、およそ 1 分間かかります。ゲートの位置は地図に表記しています。

# デジタル写真撮影による通過証明方式

- ・地図面にコントロール位置説明が印刷してあります。 これにはコントロールにある特徴物の写真を掲載して あります。
- ・この特徴物の前で、撮影者を除くチームメンバー全員を入れてデジタルカメラで写真撮影することで、通過証明とします。ソロ参加のかたは、特徴物の撮影のみとしてください。
- ・フィニッシュ後、通過箇所の検証を行います。競技中に 撮影した写真がすぐに確認できるモニター画面をもった カメラを準備してください。
- コントロール設定された場所には、もともとそこにある 特徴物があるだけです。主催者はこの競技のための特別 な器具は設置していません。

# 競技中の移動手段

- ・ 移動手段は歩行または走行とします。
- 一切の乗り物は使用禁止です。

#### 給水•給食

- 主催者にてエイドステーションを3ヶ所設置します。 エイドステーションでは地域のふるまいの軽食と水、スポーツドリンクがあります。
- ・競技中の飲食物の購入は自由です。テレイン(競技地域) には自動販売機、コンビニがあります。レース中にお金 を携帯することをお勧めします。

# 禁止事項

- ・競技役員に競技の中止を通告された選手がそれを拒んで 競技を続けること。各関門時刻に間に合わなかった場合 は、競技役員の指示に従ってサポートカーでフィニッシ ュ地点まで移動してください。
- ・競技を中断し、無連絡で帰宅すること
- ・競技中にゴミを捨てること
- ・防獣柵(鹿柵)のゲートを開けたまま閉めないこと
- ・金属ピン付シューズを使用すること(木道の保護)
- ・競技時間、関門時間を超過すること
- ・携帯電話などの連絡手段を持たず出走すること
- 歩行または走行以外の移動手段を使用すること

- ペットなど動物を連れて競技すること
- 仮装で参加すること
- ・グループ以外の者の補助を得ること
- グループが別れて行動すること (いずれも緊急時を除きます)

#### 許可事項

- ・防獣柵(鹿柵)のゲートを開けて通過すること。ただし、 通過直後にゲートを閉めることが通過の条件です。
- ・ナビゲーション補助用具は使用できます。 (コンパス、GPS、高度計、距離計など)

競技規則は日本オリエンテーリング競技規則を基本とし、 そこからの変更点、逸脱点を巻末に解説します。

# 装備

# 参加者に必ず準備いただく装備

#### 携帯電話:

チームに1台。参加者で用意してください。緊急連絡用です。PHS 不可。電池切れを起こさないよう、充分な充電と余裕のある使用方法をお願いします。当日の受付時に携帯電話番号・参加メンバー申告書を提出していただきます。

モニター画面つきデジタルカメラ : 携帯電話、スマートフォンでも構いません。

### 参加者に準備いただく装備

マイカップ(コップ)をお持ちください! (エイドステーションにはコップはありません。) コンパス 参加者でご用意ください。 ファーストエイドキット、水、行動食、雨具、お金など

### 服装

- •濡れたり汚れたりしてもよい服と靴でご参加ください。
- ・コスプレや半裸での出走は禁止します。

# 主催者が準備する装備

# 受付で渡すもの

- ・地図9ページ/人(両面印刷で5枚返却は不要です)
- GPS 端末/チーム(必ず主催者に返却してください)

# 地図の説明

サイズ A4 / 縮尺 1:25,000 / 等高線間隔 10m 地図は国土地理院発行の 25,000 分の 1 地図を基本に、修正をおこなったもの。

### 磁北

・地図の上側が磁北になるように作成しています。真北と は約7度傾いています。

# 通っていい場所

- ・基本的には地図に書かれた道を通ってください。
- ・地図に書いていない道でも、明らかに通ってよい道は通行しても構いません。現場の状況を常識的に判断して通行してください。
- ・地図上では道があるのに、現地で通行禁止になっている 場所は通らないでください。
- ・地図の表現能力は有限であることを許容した競技である

と理解してください。

### お勧めルート表示について

・主催者が推奨するルートを地図上に薄赤色の線でマーキングします。ほぼ旧善光寺街道を示しています。現地には何のマーキングもありません。

# レグ線について

・コースを回る順を示すレグ線(直線)は記載しません。

# その他

#### 競技中止の方針

- ・最終的にはプロデューサーが現場で判断します。
- ・競技中止の場合も参加者個別への通知は行いません。現地でのアナウンスのみとします。電話での個別の問い合わせがあったときは対応します。
- ・中止判断の基準:長野県中部または長野県北部に気象上 の警報が発令されているとき。
- 競技が中止になった場合でも参加費の払い戻しは行いません。

#### 競技を途中でやめるとき

- ・体調不良等で競技が続けられなくなったとき、または制 限時刻に間に合わないときは、競技を中止してください。
- チーム参加の場合は、チームメンバーのうち 1 名が競技を中断したときは、チーム全員が競技を中止してください。
- ・競技を中止する場合は、まず大会プロデューサーの木村 佳司まで電話をしてください。(090-3333-0893)
- ・競技を中止した後は、まっすぐフィニッシュ地点に向かってください。この時は、電車、バス、タクシー、主催者が準備するサポートカーなどを利用してください。ただし運賃は参加者にてご負担ください。
- ・コース前半は JR 篠ノ井線にほぼ沿っています。

# 誓約事項

参加される皆様は、以下の誓約事項に同意のうえで参加されたものとします。

- 1 私は、健康に留意し、十分なトレーニングをしたうえで、 自己責任において参加します。
- 2 私は、主催者が設けたすべての規約、規則を理解したうえで、それに従い、大会及び付帯行事で発生した事故に対し、自己の責任において処理し、主催者・管理者並びに選手・関係者を非難したり責任を問わない事を誓います。
- 3 私は、大会開催中に主催者より競技続行に支障があると 判断された場合、主催者の中止の指示に直ちに従います。 また、その他、主催者の安全管理・大会運営上の指示に従 います。
- 4 私は、本大会の特性や危険性を十分に理解し、主催者側の安全管理・救護体制に限界があることを認識したうえで、自己の責任において安全・体調・装備の管理を行って参加します。
- 5 私は、大会開催中の事故・傷病への補償は、主催者の加入する保険の範囲内である事を確認・承諾します。補償内容に不安がある場合は、自ら保険に加入します。
- 6 私は、大会及び付帯行事の開催中、私個人の所有物及び 用具に対し、一切の責任を持ち大会主催者及び他選手、一 般来場者に対してその紛失、破損等の責任を問わない事を 誓います。
- 7 私は、強風、豪雨、積雪、震災、その他気象条件の悪化、事故等(それに伴う会場周辺の環境変動、社会情勢の変化

を含む) により大会の中止または変更が生じても異存あり ません。

- 8 私は、上記了の場合、またはエントリー申し込み後に自 らキャンセル・変更した場合、参加費が返金されない事を 承諾します。
- 9 私は、大会中の映像や写真を、主催者がラジオ、テレビ、 新聞等のメディア及び主催者ホームページ等へ自由に使用 することを承諾します。
- 10 私が本大会へ提出した応募書類、登録したエントリー情報の記載事項は、全て真正です。
- 11 私は、本大会で大会主催者及び関係団体が取得した個人情報が、大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、次回大会の案内、確認連絡、大会協賛・協力・関係団体からのサービスの提供、記録発表等に利用されることを承諾します。

主催: 長野県オリエンテーリング協会

共催: 長野市、松本市、ながの観光コンベンションビュー

ロー、松本観光コンベンション協会、

協力: 日本オリエンテーリング協会 協賛: ㈱ゴールドウイン、BIT PARK

主管: 松本スポーツコミッションプロジェクト

〒390-0874 長野県松本市大手 3-8-13

松本観光コンベンション協会内

電話: 0263-34-3295

問合先: sports@matsumoto-tca.or.jp

プロデューサー : 木村佳司(長野県オリエンテーリング協会)

# 有志交流会のお誘い

大会終了後、有志による参加者・主催者同士の交流会を行います。お気軽に参加してください。エンデュランススポーツの愛好家同士で語りましょう。

日時: 2016年5月7日(土) 18:30 開始

会場:タツミ亭

会費:5,000 円程度 当日実費徴収

申込:エントリー時に参加の確認はすでにしていますが、 追加で申し込みたい場合は、受付時に提出する 「携帯電話番号・参加メンバー申告書」の交流会 参加欄に「参加」とチェックしてください。

備考:車を運転する方は、飲酒厳禁でお願いします。

# ウルトラオリエンテーリング・松本城-善光寺 2016 競技規則

長野県オリエンテーリング協会

本規則は、2016 年 5 月 7 日実施のウルトラオリエンテーリング・松本城-善光寺 2016 について規定したものである。この規則は公益社団法人日本オリエンテーリング協会が制定した「日本オリエンテーリング競技規則平成 25 年 1 月 12 日改正版を基本とし、これを拡張したものである。

#### 1. 定義

1.1 ウルトラオリエンテーリングとは、競技者が地上に印されたいくつかの地点(コントロール)を、地図を使用して、可能な限り短時間で走破するスポーツである。競技者とは、出場を認められた個人あるいはチームをいう。

#### 2. 適用

2.1 本規則は、長野県オリエンテーリング協会がウルトラオリエンテーリング競技について定めるものである。 2.2 本規則は、ウルトラオリエンテーリング・松本城-善光寺

2016 に適用される。

#### 3. 競技会の分類

3.1 競技形態

3.1.1 昼間競技で行う。

3.1.2 個人競技、チーム競技で行う。

3.1.3 単一レース競技である。

3.1.4 ポイント競技である。

3.1.5 ウルトラオリエンテーリングである。(拡張定義部分) 3.2 (欠番)

# 4. クラス

混合チーム: 2-3人の男女で構成するチーム 女子チーム: 2-3人の女子で構成するチーム 男子チーム: 2-3人の男子で構成するチーム

女子ソロ: 女子1名 男子ソロ: 男子1名

# 5. 参加資格

5.1 参加資格は20歳以上とする

5.2 (欠番)

5.3 (欠番)

# 6. 競技責任者と大会コントローラ

6.1 競技責任者:木村佳司

6.2 大会コントローラは置かない。

### 7. 大会開催要項

7.1 (欠番)

#### 7.2 大会開催要項事項

開催年月日:2016年5月7日

集合地:善光寺六地蔵広場(長野県長野市善光寺山門南)

主催者:長野県オリエンテーリング協会

競技責任者:木村佳司 大会コントローラ:なし コース設定者:木村佳司

問合先:松本観光コンベンション協会

申込方法: インターネット上の web にて申込む 申込先: スポーツエントリーweb サイト

申込締切日:2016年2月29日

参加料: ソロ¥12,000 2 人チーム¥16,000 3 人チーム ¥21,000

### 服装と用具に関する注意:

公序良俗に反する服装、仮装は禁止する。

#### 競技形態

スタートからフィニッシュまで距離 62km のウルトラオリ エンテーリング

クラスと優勝設定時間

混合チーム 2-3 人の男女で構成するチーム 優勝予想 8 時間 女子チーム 2-3 人の女子で構成するチーム 優勝予想 8 時間 男子チーム 2-3 人の男子で構成するチーム 優勝予想 6 時間 女子ソロ 女子 1 名 優勝予想 8 時間 男子ソロ 男子 1 名 優勝予想 6 時間 いずれも最大競技時間は 12 時間

#### 交诵手段:

スタート会場の善光寺まで JR 長野駅から 2km

#### テレイン状況

ルート距離 62km

スタート地点標高 400m、フィニッシュ地点標高 590m 途中で標高約 1000m の峠を三か所通過する。

コースは善光寺街道を通るルート。

自動車の交通量の多い二車線道路から、

人がやっと通れる山道までさまざまな道がある。

山道の比率は概ね 10%。

#### 留意事項

ソロ参加の条件として、セルフレスキューできる人とする。 ここでいうセルフレスキューとは以下を指す。

- ・地図を読んで自力でスタートからフィニッシュまで移動できる。
- ・ 自分の補給に責任が持てる。
- 自分の体調と相談して、競技が続行できないときは競技を中断ができ安全な場所まで自力で移動することができる。

トレーニング: 主催者によるトレーニングの機会は設けない。

#### 地図の形態 (拡張部分)

・コースを表現するために地図を9枚使用する。

・競技者全員にコースすべての地図を支給する。

・地図仕様はすべて同一である。 競技用地図の縮尺: 1:25,000

等高線間隔:10m 走行可能度表示:なし

## コントロールのパンチ方法(拡張部分)

- ・参加者の所有するデジタルカメラによる撮影(正)
- ・GPS トラッキングシステムによる行動軌跡(副)
- すべての参加チーム、すべてのソロ参加者は スタートから フィニッシュまでデジタルカメラ(参加者が準備)と GPS端末(主催者にて貸与)を持って移動しなくてはならない。

スタート時刻 5:00 (一斉スタート)

### 8. (欠番)

# 9. スタート順

スタートは全員一斉スタートとする。(拡張部分)

#### 10. プログラム

10.1 プログラムは、遅くとも開催日 1 週間前までに公表する。 10.2 プログラム記載情報

適用するオリエンテーリング地図図式

・日本国国土地理院の発行する 1:25,000 地形図をほぼその まま利用する。

特殊記号の説明

・磁北線を地図面に記載する。

磁北線が地図用紙の垂直方向に沿ったように地図は配置される。

磁北線同士の間隔は4cmとする。

・地図の同一面にコントロール位置説明が印刷される。

#### ナンバーカード

・ナンバーカードをひとり 1 枚支給する。 かならず競技者の見える位置に掲示する。

### コントロールカード

参加者が用意する画像表示機能を持つカメラを使用する。参加者はこのカメラの動作に責任を持つ。

- コントロール位置説明表の交付方法
  - ・地図の同一面にコントロール位置説明が印刷される。独立したコントロール位置説明は交付しない。

#### スタートリスト

・参加者リストはプログラムと同時に公開する。

#### スタート地区

・スタート地区は集合場所と同じである。

#### 誘導

・本コースには誘導表示、誘導テープはない。

#### 関門

- ・本コースには3か所の関門が設定される。
- ・関門箇所はコース距離にしてスタートから それぞれおよそ30%、60%、80%の位置にある。
- 関門時刻はそれぞれスタートから 4時間後、7時間後、10時間後とする。

#### 給水所

- ・本コースには3か所の給水所(エイドステーション)を設ける。
- ・給水所 (エイドステーション) は、コース距離にしてスタートから それぞれおよそ 30%、60%、80%の位置にある。
- エイドステーションでは水、スポーツドリンクのほか、軽食が準備される。
- コース途中にて食料を自力で調達してもよい。

#### 立入禁止

- ・農地、私有地への立入は禁止。
- ・立入が認められるのは以下の箇所のみ 地図で表現されている道、小道、小径 公園、明らかに通行可能の駐車場、店舗
- ・森林の直進、ヤブコギは禁止

#### 危険地帯

・特になし

コース距離 62km (ルート距離)

登高 1460m

最高標高 1010m

### 更衣所

- ・スタート会場に更衣所は無い。
- ・フィニッシュ会場に更衣所はある。

#### トイレ

- スタート会場に公衆トイレがある。
- フィニッシュ会場に公衆トイレがある。

#### 救護所

・フィニッシュ会場に救護所を設ける。

#### 競技時間

- ・スタートから 12 時間(フィニッシュ閉鎖時刻 17:00) 彰式
- •表彰対象者が帰還次第、フィニッシュ会場にて仮表彰を行う。
- ・仮表彰は着順のみで行う。
- ・正確な順位は後日発表する。

#### 荷物輸送 (拡張部分)

- スタート会場でフィニッシュ会場へ荷物輸送を行う。
- 荷物輸送できるのは貴重品以外である。
- ・荷物の輸送にあたって主催者は細心の注意をするが、紛失・ 破損の責任は負わない。

#### 11. テレインとコース

11.1 テレインは旧善光寺街道に沿っている。

11.2 コース設定は旧善光寺街道を辿ることを主眼とし、ルート選択の余地は殆どない。

11.3 コース距離は主催者推奨ルートを辿ったときのもの。

11.4 登高は主催者推奨ルートを辿ったときのもの。

11.5 (欠番)

11.6 (欠番)

11.7 (欠番)

11.8 (欠番)

# 12. 地図

12.1 地図は日本国国土地理院の発行する 1:25,000 地形図を ほぼそのまま利用する。

12.2 地図の縮尺は 1:25,000

12.3 (欠番)

12.4 個々の地図は 0.08mm 厚のポリ袋で防水加工されている。

12.5 (欠番)

### 13. 地図上へのコースの表記

13.1 競技地図上のコース記号は以下のとおりとする。

オリエンテーリングの開始地点 :正三角形

コントロール :円

フィニッシュ :二重同心円

13.2 地図上に示される三角と円の中心は、それぞれコントロールとなっている特徴物の位置を示している。

13.3 コントロールの円には回る順に番号を添える。オリエンテーリングの開始地点を示す三角形の頂点の一つを第 1 コントロールに向ける。番号は上を北にして、重要な地図細部の読みとりが困難にならないように記す。

13.4 誘導部分をのぞき、三角および円は、番号順に曲線でつなぐ。細部の地図読みが必要な部分では、線や円の一部を省くこととする。

13.5 (欠番)

13.6 コース記号、通行禁止ルート、立入禁止区域、救護/給水所など、すべての地図への追加印刷は、地図図式に従う。

#### 14. コントロール位置説明

14.1 コントロール位置説明は、番号、コントロールの説明、コントロールの写真で構成する。

14.2 コントロール位置説明は、地図の表面に印刷する。

14.3 (欠番)

#### 15. 地上における表示

地上における表示はない

#### 16 コントロールの設置

16.1 すべてのコントロールに主催者の設置するマーカー、記印装置はない。

16.2 (欠番)

16.3 (欠番)

16.4 コントロールは 250m 以内に近接して設定しない。

16.5 (欠番)

16.6 (欠番)

16.7 (欠番)

16.8 (欠番)

# 17. コントロール通過証明

17.1 コントロールの通過証明

コントロールの通過証明は、以下の2通りで行う。 いずれかの通 過証明ですべてのコントロールを通過したと判断できればよい。

- ・コントロールの写真撮影による。(正)
- ・GPS 装置の記録による。(副)
- 17.2 通過証明装置の準備
- ・コントロールの写真撮影のための機材は参加者の責任で準備する。(チームに 1 台以上、ソロ参加者に 1 台以上)
- GPS 装置は主催者が貸与する。 (チームに 1 台以上、ソロ 参加者に 1 台以上) スタート前に貸与し、フィニッシュで回収する。

# 17.3 通過証明写真撮影

- 競技者は各コントロールで通過証明の写真を撮影する責任を有する。
- ・フィニッシュ後、通過証明写真を主催者に提示する責任を有する。

# 17.4 通過証明写真の提示

・主催者は、いくつかの指定したコントロールで、役員による競技者の写真検査を行うことができる。

17.5 GPS 装置によるバックアップ

・通過証明写真が役員に提示できなくとも GPS 装置による行動 軌跡がコントロールの通過を証明できればよい。ただし、原理的 に GPS 装置の動作は周囲の環境によって不安定となることが多 く、確実に記録が取れる保証がないことを、参加者は認識しなく てはならない。 GPS 装置による行動軌跡がコントロールを通過 しているのかどうかの判定は主催者に一任される。この決定に参 加者は異議を唱えることができない。 あくまでも GPS の行動軌跡は、参加者の安全を確保するためのトラッキングが主目的であり、通過証明は副目的である。

17.6 (欠番)

17.7 (欠番)

#### 18. スタート

18.1 プレスタート地点は善光寺山門南にある駒返り橋とする。 競技者は、プレスタート地点より指定された時刻にスタートする。 計時はプレスタート地点から開始する。

18.2 オリエンテーリングの開始地点は信号「善光寺」とする。プレスタート地点からオリエンテーリングの開始地点まで距離は約270m。プレスタート直後から全員が先導誘導員に従ってスタート地点に進む。この間、先導誘導員を追い抜いてはならない。信号「善光寺」にて一旦停止し、先導誘導員の合図より後にオリエンテーリングを開始する。オリエンテーリングの開始時間の目安は、歩行者用信号が青に変わった時点とする。

18.3 競技者には地図をスタート会場で配布する。

18.4 (欠番)

18.5 競技は一斉スタートで行う。

18.6 (欠番)

18.7 (欠番)

18.8 スタート時刻に遅れた競技者は、スタートすることができない。

18.9 主催者側の過失によりスタート時刻に遅れた競技者には、新たなスタート時刻を与える。

### 19. フィニッシュおよび計時

19.1 競技者がフィニッシュ地点に到達し、フィニッシュコントロールとなる公式時計を写真撮影したときに当該競技者の競技は終了する。

19.2 (欠番)

19.3 (欠番)

19.4 フィニッシュ後、競技者はコントロール通過証明写真を主催者に提示する。

19.5 フィニッシュ地点に救護所を置く。

19.6 (欠番)

19.7 記録する所要時間は秒までとし、秒に満たない端数は切り捨てる。

### 20. 順位、成績および表彰

20.1 (欠番)

20.2 フィニッシュした順が、チームの最終順位となる。

20.3 着順判定員が順位判定を下す。同着はない。

20.4 競技時間はスタート後 12 時間。

20.5 フィニッシュで通過証明写真を提示できず、かつ、GPS 記録装置でコントロールを指定通りに回ったことが立証できない競技者、競技時間内に競技を終了できなかった競技者は、すべて失格とする。

20.6 競技進行中、成績の速報は、順次掲示する。

20.7 公式成績表の公表は、大会終了後 1 カ月以内に行う。

20.8 (欠番)

20.9 各クラス3位までを表彰する。

### 21. 服装と用具

21.1 公序良俗に反する服装、仮装は禁止する。

21.2 競技者はナンバーカードを、明瞭に読み取れるように装着する。

21.3 競技者は競技中に、主催者から支給される地図と、主催者から貸与される GPS 装置を携行しなければならない。

21.4 (欠番)

### 22. 公正な競技

22.1 大会に関与するすべての者は、公正と正直を旨に行動しなければならない。スポーツ精神と友情を忘れてはならない。競技者は、他の競技者、役員、報道関係者、観客、テレインや大会区域に居住する人たちを尊重しなければならない。

22.2 ドーピング行為は禁止する。主催者は、IOF が定める『ドーピングテスト実施規則』 に基づいて、テストを実施することができる。

22.3 (欠番)

22.4 (欠番)

22.6 いかなる競技者も、不公正な手段により他の競技者より有利な立場に立とうとしたり、走りあるいは方向決定に助力を得たりしてはならない。

22.7 競技者にとって危険な事態が発生した場合、主催者はいかなる時点であっても競技を中止または延期とすることができる。

#### 23. 競技中の行動

23.1 競技者は、テレイン内ではできるだけ静粛に行動する。

23.2 怪我をした競技者を助けることは、競技者の義務である。

23.3 競技者は地図に示されている立入禁止区域に入ってはならない。

23.4 主催者は、環境保護のための指示を競技者に与えることができる。競技者はこれを厳守しなければならない。

23.5 (欠番)

23.6 途中棄権する競技者は、できる限り速やかに大会役員に申告しなくてはならない。申告することにより棄権となる。

23.7 競技の行われている間、競技に関係する人はそれぞれ指示された場所に留まり、他の競技者に影響を与える行為をしてはならない。

23.8 競技者は、自己の責任において、大会に参加するものとする。

#### 24. 調査依頼および提訴

24.1 競技に関する疑義が生じたとき、競技者は競技責任者に対して調査依頼をすることができる。

24.2 調査依頼は文書で可能な限り速やかに行わなければならない。フォーマットはフリーフォーマットとする。調査依頼の制限時刻は 17:00 とする。制限時刻以降の調査依頼は、考慮すべき特別な事情がある場合にのみ認められる。

24.3 競技責任者は調査結果を、可能な限り速やかに調査依頼者に通知する。

24.4 (欠番)

24.5 (欠番)

24.6 後日公表された公式成績表に関する調査依頼は、公表後10 日以内に行うものとする。

# 25. (欠番)

#### 26. 競技規則違反

26.1 競技規則に違反した競技者は、失格となる。

26.2 (欠番)

26.3 競技規則に対する違反はすべて、大会報告書に記録する。

#### 27. (欠番)

### 28. (欠番)

# 29. メディア・サービス

29.1 主催者は、メディア取材者に対し、好意的な機会を提供することが望ましい。

29.2 主催者は、競技の公平さを損ねない限りにおいて、メディアの報道のための最大限の努力をすることが望ましい。

# 30. 附則

平成 28 年 1 月 31 日作成 平成 28 年 4 月 11 日修正 平成 28 年 4 月 21 日修正